

市之倉ベーカリー輝く

ハーモニー大賞

多治見商工会議所は23日、多治見の街に調和し、美観を有する施設を表彰する「多治見ハーモニー大賞」を「市之倉ベーカリー yakidokoro 壱」(多治見市市之倉町)に、地域資源を生かした産業振興につながる施設をたたえる特別賞を東濃信用金庫本店(同市本町)に贈った。(小森直人)



多治見ハーモニー大賞を受けた市之倉ベーカリー yakidokoro 壱 = 多治見市市之倉町

多治見商議所が景観表彰

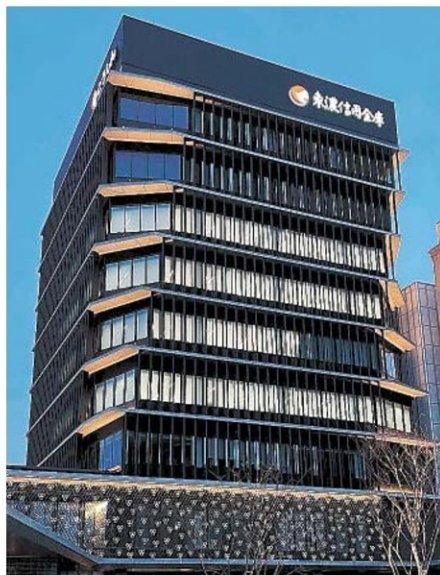
大賞は景観向上を狙う表彰制度で贈呈は28回目。市之倉ベーカリーは木造2階建て。窯元跡の敷地内にあった美濃焼販売店をリノベーションし、昨年12月に開店した。1階はパンの調理場と販売スペース、2階はイートインスペースと陶器のギャラリーがある。宿泊施設や陶芸工房を併設しており、和モダンでおしゃれ

多治見ハーモニー大賞の表彰状を受ける永屋祐志店長(左) = 同市新町、多治見商工会議所



特別賞は東濃信金本店

な内外装や、街の活性化に寄与する点が評価された。東濃信金本店は鉄骨9階建てで、3月にランドオープン。織部焼を連想させるねじれたような外観デザインが斬新で多治見駅南のランドマークとなっていることや、地場のタイルや東濃松をふんだんに使用し、



特別賞を受けた東濃信用金庫本店 = 同市本町

エントランスには地元陶芸家の陶壁などを展示、美濃焼を感じられる空間を演出している点が認められた。同市新町の多治見商議所で表彰式があり、田代正美会頭が市之倉ベーカリーの永屋祐志店長と、東濃信金の加知康之理事長に表彰状などを手渡した。永屋店長は「すてきな賞を頂いた。賞に見合う店づくりをしていきたい」、加知理事長は「50年ぶりの建て替えて、しっかりとした建物はできた。受賞はありがたく、ソフト面でも地域経済のために頑張りたい」とあいさつした。